さの技能上端係及統制も協定に漸進せしむる様に致してあに漸進せしむる様に致してあ

ないこころでありまするが、 新く盛さなるや種々の事情の 機綿し來りて特種使命よりも 会閣競馬の小なるものこなり を傾向があり之に許すべき射 体付當も其の中所を得るは甚 だ困難なち實績に鑑みまして 変方時節到来するに使つて会 認競馬を増加する方が彼の得 たるものなりこの等によるの であります

ありますから日本では色々理 自由な考を以て之に對した際 であります

りも、あたし賑やかなところを形にくがが好きですわ」 で数子がさらいふと妙子はちょっところを形につっと音を傾けて、

「大阪ねっしか

子は不聞思ひ出したやうに。

に何か話があるつていつていらし

といつて促すやうに訊いた。

當店自慢 五色羊羹モナカ

洲醬油

合資會

あたしお見さんと一様に、井の町、からずうつと國分寺の方へ行つて

『また今度お目に騒かつた時間す

質品安吉

ってゐるやりに言葉を絵切らして

妙子は話さうか話すまいかと迷

非常なみ差はないのがな然ではあるませんので排戻の制限を附するさに依めて質質的に関係を対するさい。

0同明時下部馬

騎 兵 大 佐 大 佐

の使命さ歴史さを持つて思りるこさであります。地方競馬をごは地方競馬を行はざ

彩票に至りましては世界二 三の例を聞くのみで之は全く 射体で爲でありますので、ご うしても競馬塔事の正道では ありませぬ、只乙が端洲値に

す、畢竟尚券は單なる賭事ででは申す迄もなく馬券は又何

を那に於ては賭博より軽いも 情慣習の差より来るものであ 馬及馬券の正しき慣習がない ので一時彩票の門より入らし であるし又可能であることを は かませう、それごもう一つ競神 かであるし又可能であることを

はるる際で今や剣立競馬

はなく相馬の鑑識を基さした

和戦の備へ

ムラ會商

は十日現在で記録的減少を示すりに主張せぬ機様で綿絲在貨物に主張せぬ機様で綿絲在貨物に主張せぬ機様で綿絲在貨物に主張せぬ機様で綿絲在貨物に主張せぬ機様で綿絲在貨物に主張せぬ機様で綿絲在貨物がある。

「サンフランシスコ廿四日登成前」二十四日常地に孔着した前貴族院舗長徳川家選会は同夜サンフランシスコ出襲に先立ち日米親善の必要を力能し、全米に左の如き演説放送を行つた

關稅合理化を目標に

第二次の改正 一ケ年の豫定で根本的調査

央定するものき観られてゐる 質崩しの傾向にあり、操短級 質崩しの傾向にあり、操短級 し、綿布輸出る医替 關西紡聯現行法

大株代行會社

創立準備

那に於てさへ兩端の經濟的本の最良の顧客である、支

「やつばり観座は賑かだわね」

ほら、あすこ森永のキャンデイス

え」、生きたサンタクロースよっ

害の衝突は殆ざない。

「何だか品が思いわ」「電楽ね、あたし嫌ひよ」「何だか品が思いた」「「何だか品が思いた」「「「何だか品が思いわ」「「「何だか品が思いた」

「あ」、あるわれ。汚いサンタク

進捗す

代大阪二十五日**徒通過)**三和 「大阪二十五日**徒通過)**三和

られてもるのは、實に心思して結びつ1

に思へた、夜に八つてからにはかりに思へた、夜に八つてからにはかり

なつてるて、燈火のひかりもさつ

銀座の人通りは前よりも隣しくから聞もなくだつた。

次第である。日本は東

かはらず、こゝばかりは歩いてるサ るとむつとするやうな人いきれさ

「大阪世山日麓城通」 間西紡 領場合會午経書は二十五日正 年綿業會館に開催。十月以降 の模規率に飲き意見の交換を 据置を決議 次明操短率は委員會に一

等のここから嫡編義議なく現れ、二十番手理物不足から支配を変われる。 「大阪二十五日酸源館」大株代行會社創立は大株組合員を中心に準備を進めてゐるが、二十五日决定事項左の如し一、創立につき二十九日取引員總會を開き附請す

を確言する云々

けたが、千疋屋の前まで來るとい

二人はそんなことを話し合ひな

「え」、ほんとに…

「そろと」引き返しませらか」 ひ合せたやうに立ち留まつた。

解のではなサンタクロースに扮し 朝子をかぶつてあかい意物を着た

い店の入口のところに、失がつたはをもてからすぐ見える、あかる

さもおかしさうに笑つた。そこに

さらいつて二人は最を合せてい

期間延長は

印度政府の狡猾策

九月十六日創立總會を附

江防艦主力 虎林に到着

である。 又陸略虎林に向った。 大陸の成本によれば、江海、同山、北鎖の四利級、江海、同山、北鎖の四利級、江海、同山、北鎖の四十五日午前四等

日米親善や高調す

京

日

ても英印側の和戦鼠様の準備ださ見る向もあり、何れにしださ見る向もあり、何れにし

操短問題





「え」今度は向ふ顔を歩きませら な顔付でほんやり突つ立つてる

こつち側の歩道もかなり人通りが参かつた。殊に置らく行つて夜らがあった。殊に置らく行つて夜らがあるところまで來ると、行つて夜らが多かつけるさで暗らく行つて夜られるでなり、一番をうな人波の中に巻き込まれて と言つて、電車や自動車の来なからではさつきと反転に京橋の方に向って、電車や自動車の来なからはさつきと反転に京橋の方に向ってあき始めた……。 情して、それからしばらくの間は、二人は女らしい殉情的な心持か ら商賣でも少し可哀さうだわね」 かし何だか態感な気がするわり "え」、ほんとに んなに顔を見られるなんて、 あんなよそほひをしてみ

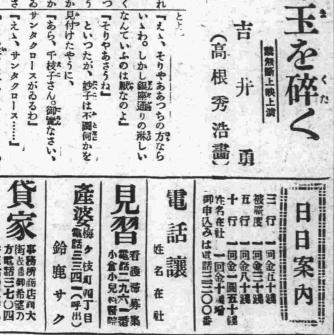
試って足を運ばせてゐた。 しかし 張町のところまで來ると、千枝 据 東一條通二二 東一條通二二 東京。朝日新聞販賣阿大蘇蒙新聞

通洲國政府 全程取扱 東朝。大朝南新聞計**發** 金華堂へ 電路二六四五 天 御料





京總代理店



北 鲜 経 由 東京 个!! 大 阪 个!!

· 新京

北日本汽船株式曾社

高林

一款锁引,東京へ国際列車

据置の事に意見の一致を見た行率(四晝代休業二割休錘)

三和銀行本店は

世界不況の

二人が発生堂を出たのは、 蔵・暖・小・駅(コ)

現鴻池銀行

店員 自十六七歳迄世歳 女中 (炊事)自卅歳迄五 右は日本人に限前談中後七時 より來店市内に保護人を要 より本店市内に保護人を要 場所のでは、一次のでは、 の本店市内に保証した。 は日本人に限前談中後七時 **貸** 家籍の出るの五番へ 番回七〇五番へ 番回七〇五番へ 日本情題大和洋行 室內裝飾品 和洋家具

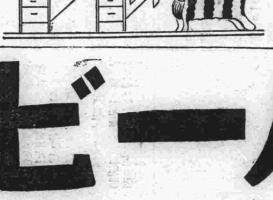
共同貸事務所 潰 金 銀 至急御申込あれ 至急御申込あれ 高價買入 東一條連0世五 御用の節は 電話ニ九五一番へい 新京蓬萊町二丁目十九番地

松本洋行

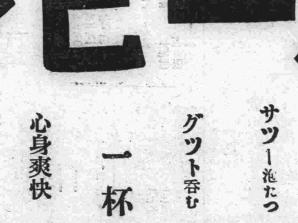
新京略棋クラブ電三一五九 御程來上 出田吟味堂

電話三八二八番











満共存共榮を目標に

建設に邁進せ

熱河省の 一部な

に對し興隆縣長の任命の取消並に不逞行為の取締を要求したと対いの知言は明瞭に停戦協定に違反せる事實にして興隆縣にある我警備隊は李榮に對めた、又過般興隆縣に於ける日滿慶祝大會々場附近に於て逮捕せる擧動不審者數名は取調の結果、日本軍將校を暗殺の目的を以て拳銃を携へ、侵入せる旨を自白した以下、又過般興隆縣に於ける日滿慶祝大會々場附近に於て逮捕せる擧動不審者數名と最重なる警告を與へると共に警戒を嚴にし、一方關東軍に於て二十五日出先官憲財の如言は明瞭に停戦協定に違反せる事實にして興隆縣にある我警備隊は李榮に對し興隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李興隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李興隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區にして明瞭に熱河省の一部なるに不拘北支政權は言言に李明隆縣は長城線北側地區に



影撮念記てへ終を呈捧書國

謝に不堪茲に厚く御禮申上軍除の戦間後援のため特に感品の答婚を辱うし誠に感 荒木陸相から かの謝狀を寄れた性相からかの謝狀を寄れた。

荒木貞夫

等の凶暴を行ひ居る事實にし 数的製職を加へ殺傷放火掠奪 を加へ殺傷放火掠奪

「東京廿五日發衂頭」若槻鰡 見一致を見、今後政策等で輪数は來週早々驚糠首相を官邸 する必要がないので右は單に数は來週早々驚糠首相を官邸 する必要がないので右は單に 儀禮的答禮か 來週早々首相訪問

チョラフ外二名は又もや前 協奪せり ・大同二年五月二十二日

以人民四名を射役せり 以外の政策を関係の政策の政策の政策を関が政の政策を関係を対して、大同二年八月二日 所

河村皮革店支店新京日本橋通九二

殺し掠奪後對岸に隣りたり 緊境獨立溝に上陸、人氏を 緊境獨立溝に上陸、人氏を

の上 確實なる保證人を要給料其他詳細は面談 質直にして多少華語を解し得る者市内に 質値にして多少華語を解し得る者市内に

々不法行祭

一の例をあげて

れたる多數越境熱 がのに鑑み滿洲國 がのに鑑み滿洲國 がのに鑑み滿洲國 たる多數越境暴行事件を列擧し昨二十二のに鑑み滿洲國外交部は北滿特派員施

あらゆる努力をなしつゝあが頻々として報道されるので

促して來たがソ聯では何らの誠意を示さず何らの手段も講じてゐならゆる努力をなしつゝあり更に外交的手段によつてはその都度ソ聯人として報道されるので滿洲國中央政府では人民の保護と國家威信河上流地方に於けるソ聯側の越境暴行事件は數限りなく殺人、放火

正來貴我物境地方名大川 で見つつあるは兩個々交の為 を見つつあるは兩個々交の為 く本特派員は從來政府の命を く本特派員は從來政府の命を は本特派員は從來政府の命を

若槻總裁

大向二年四月三日 所屬

既、鮫腕をもつて閉るの程を示している。

元帥陛下には觀艦式に際し

黑省沿邊に於ける

室戶特務艦長 平岡粂一

海軍技術會到人員 海軍技術會到人員 海軍大學等階級 鈴木嘉助 (東京二十五日發問者)

丁知せられざるものにして一 例業積しつつある狀況を未だ では残して暴虐を恋にせる事

一、大同元年七月四日 黒河西北方張家地質子に居住せる白系路人ニコライ、ゲオルゲーウ井ッチ、グロトラを不法に蘇珊湖内に連行し武市にて投獄せり 三。大同元年十二月 馬河 東周占儒方を襲撃し小麥三 和 公本 には優上により官氏縣 位本 には を と に まり官氏縣 域に 移動し番人 小 雷 時物資 で 具 等の 屋内 物資全部 を 焼 を 具 等の 屋内 物資全部 を 焼 で し 去 れ り

車を襲ひ車中の議人七、八輝田の峠倫田附近に於てゲーク、の派遣せる約一小個際の兵は覧々哈爾に向け避難中の黒河税關長白系護人を対すチェフを襲撃せんさし誤りて之に顧闘せる自動 十、大司二年七月二日 蘇聯 自滅政府内に搬入せり 自滅政府内に搬入せり 自滅政府内に搬入せり

『正式に發す

明、大同二年一月九日、呼瑪 「明、大同二年一月九日、呼瑪 「明、大同二年一月九日、呼瑪 於て工人六名を射殺し食糧名襲撃し被害者の地所内に コリピョフ等の無ゆる数十 襲ひ農戸除守禮の食糧を掠 学蘇聯氏四名呼瑪縣四卡を 財政の食物を持ちます。 二名を射殺し更に白系路帰民二名呼瑪縣七號地方に越

及カレブホルの一名も存在御撃者中にナデャリニック

五日別項要旨に基さ嚴重抗議を提出した

関本氏に訓令を發し、

過去一ケ年間累積さ

家四名を殺し峙倫に放火し、京四名を殺し峙倫に放火し、四里間頻撃し倫を距る三、四里間頻撃し倫を距る三、四里 一二、大同二年七月十四日

値寄信 全元 10 公元 10

豆豆

海外經濟

府の命に依り本件抗議を養権 事が貞ちに之を貴畝政府に傳 本会連其の行動を促かされん こさを要求す

する所なり玆に本特派員は政なくせしむるがゆきこさなかなくせしむるがゆきこさなかるべきは特派員の確信せんさ

動化のおそれありさ

動機は別さして事件が反内側 野さして裁かれる際減刑半の 野さして裁かれる際減刑半の 盗まる。鱗洲蜿軍の素質はま警備兵民眼の中長銃き強丸を

れて居るが局景には現工面司 一でゆる、尙は商標の設立準備 の段立準備

軍隊着發 於四下〇〇〇名二十六日年

商標法、

商標局官制

審議終り愈よ卅日公布さる

断乎抗闘すべし

明二十七日臨時休業仕候

電洋公子

しかも日本將校殺害を計費、興降縣長を支那勝手に任命。

その日ノ

のや〜に 後四甲素京二十七日午前十時五十五分北行す送迎を忘れ

より東げを安地にて貴へる店

洲昂線 列車を埋没する程の深さで 大海ご化す

南より折返し第二十列車となる豫定で、復舊までには四、五日を要する見込である止さなり、旅客列車は四平街上り第二十四列車となつて特段され、第十九列車は地車並に人畜の被害甚大と見られ、憂慮されてゐる、これが爲同方面行貨物は發送中城子間の穆家店驛附近は洪水の爲大海と化し、深水列車を埋沒する程度となり、列洮昂沿線一帶に亘る連日の豪雨の爲二十六日午前五時ごろに至り、洮昂線洮南、白

八畜の被害甚大

減刑運動今や **小穏化の傾向**

内務省嚴重取締を通牒す

氏は季天で營業許可さるれば 他大日午前七時頃市中某所律、 「本学の単動不審の一端人を助 「大田子前もの警戒簿に乗じ です都警察廳の監獄を脱走し できず警察廳の監獄を脱走し できずで表るが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月 できずいであるが右は去る六月

長銃、弾丸を盗む

ては目下取闘を積行してろるて、ほ破獄後の除罪に付いるな、ほ破獄後の除罪に付いるな、ほ破獄後の除罪に付い

「安東餐」二十一日午前五時半六道溝第五分局(附屬地外半六道溝第五分局(附屬地外半六道溝第五分局(附屬地外製紙會社附近)に匪賊二十七八名來與、內八名構内に侵入(冬白拳銃所持)組は分局の前後を見張り勤務警士の居眠りを奇見張り勤務警士の居眠りを奇見張り勤務警士の居眠りを奇り張り動務警士の居眠りを奇ります。

大楡樹西北方に

カー時間に亘り交戦、撃退さ が一時間に亘り交戦、撃退さ が一時間に亘り交戦、撃退さ 八重樫上等兵 遺骨還る

照王、南陽、趙山好の率るる約匪財

受け淋しく凱旋した 日午前九時五十分愛劒婦人願 日午前九時五十分愛劒婦人願 代表日禰官民多數の見送りを

新任總務廳長

遠藤柳作氏の片貌

人間味豐かな底力のある男

財力抱擁力も豊か

ンドアーベー

インドナーベースポール」の 合を型きつた室内遊載「K.A.

五十名移動?

備兵〇〇は第〇裝甲列車に使 に現はれ鐵路東に移動の敬候 に現はれ鐵路東に移動の敬候 「一十五日」 一十後五時開原譯に待機中の中 一一十五日」 一十五日 一一十五日 「ユューョータ世四日最初通) 「ユューョータ世四日最初通) 一帯を襲つた大泰風は大陸内 一帯を襲つた大泰風は大陸内

もわり、又會社重役さして實業界へ首を突き込んだ有する人だが、一時代蘭士辯護士の看板を上けた事着列車で警任したが氏は 長年地方官先 活の經歷を新任總務廳長遠藤柳作氏は二十五日午後七時五十分

岩下大佐から 京新市民へ感謝狀

成し浮く御題申松共格別のは懸

(3)

が厚かつた。寺内伯にして長寿で寺内伯爵が朝鮮總督時代 ・ 大震災に當つて急遽時期を命での信め外遊を命ぜられたが大きの信め外遊を命ぜられたが大きの信め外遊を命ぜられたが大きの信め外遊を命ぜられたが大き上十二年九月一日の東京地方を表した。 要縣內務部長に榮輔して記縣 一、東原の在)の有力者連から 無理矢理に擁立されて代謝士 の東原の在)の有力者連から 無理矢理に擁立されて代謝士 の東原の在)の有力者連から 無理矢理に擁立されて代謝士

の豪族であら名家であり、(東京ご気じ試験成)と氏の郷里は埼玉縣で 宣の有東武

事故に依る死者二十九名、負 事故に依る死者二十九名、負 定して登録を受くる事を得商標は乙を施すべき色を限

死傷者還る

奉天衛戌病院に送られた

6相當な飲である 鵬飛匪訓伐戰 正副の以下國東軍部員。小林時候かトにて小磯、岡村恭謀の大にて小磯、岡村恭謀

馬車馬狂奔

刈見を傷 止めんどした男をも蹄に 昨夕朝日通りの椿事

破裂、右脇部に通じてゐる尿が見老丁は直に開闢病院に惚め見老丁は直に開闢病院に惚れたが右が見たが右が、 下出血の負傷を蒙つた、なほけり飛ばされ右腸筋部の外皮 「キのつはもの」

れ生命危篤である。該馬車 古 夕拜(+ 後七字 牛)

は東京驛前海上ビルデング市池袋にあり、代蘭士以來

找

師

シト社長その他會社に関係 内匹試電軌 社長、東京セメ し實業人さしても手腕を發

へ復活するこささなり、一躍 へ復活するこささなり、一躍 があり又氏の如き大きい島の土になつたが氏政黨にも縁政 神奈川縣の知事さなつた 保存か約束されてるこし又 保存か約束されてるこし又 に有する上格米に幾多の好 に有する上格米に幾多の好 に有する上格米に幾多の好 ある人物は政黨政派なごに何 の方面に對しても人俗通り わりを 持つてるない たる愛知(加聯元懲改會總裁相によつて。民政議隆盛い地活した氏は。民政議隆盛い地 本の別謂「中京」の所在地たって非常特内閣が出現し。日 る遠職氏が、官界復活後僅か 現地方長官中最も將米を有す 年間、政友官内閣によつて復る大愛知の知事さして開一ケ に及んだ。内地の大官さして な信頼さゆ名さをもつて今日 の出身地)の長官ご

周しなかつたのである 臨に擬されてるたなごの陽 監に擬されてるたなごの陽 に提されてるたなごの陽 になつたのである。 途に起つ事

力する決心をしたのは、こよ 欧府電路者や軍が各方面か 神代書族 元請員互選資格者 で且つては代謝士さし政治 から上院 書員さして出る領 ならばいつでも出られる人である大ならばいつでも出られる人である大ならばいつでも出られる人である大ならばいつでも出られる人である大ならばいつでも出られる人である大ならばかっても出られる人である方は多元のようでは多元のである。 大人は 親いな人物を迎え付たこさは 親いな人物である。 大人は 一世でもあらう では多くの官吏に見 るが如き官僚川重次氏の全様でもあらう とれに氏は多くの官吏に見 るが如き官僚見がなく政治 マルスの間に令護令息がある。 大人は 間味の多 が から という は は いっと は は いっと は は いっと つての名望家であり、多額の同氏は前記の如く地方の

愈よ公布される 滿洲國商標法

め、商標を専用せんさする お願品なる事を表象するた 取択の営業者(は業務によ らべき師標法 2 2 訓族、関徴、『聖、軍族 (-)

谷にして、特別顯著にして・一般を登録を受く可き的標は女字 女字さ同一又は類似のチヴァ」十字の稱號を

用する標章を同一又は類似の商品を慣

の許可を得て開設する博覧 くは官許の博覧首の賞牌岩 12

8 他人の貨像、姓名、名籍 もの。但しその賞牌若くは 賞狀を受観したるものが其 質別を受観したるものが其 此の限りにあらず

10 野歌大効後一年を經過せんの標準に同一又は類似の商品を使用するもの。 では類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にして同一又は類似にあるもの。

登録は三年を経過したるのはれあるもの

しものなる場合に於ては此の は出願者の協議により登録出願前項の場合に於て登録出願前使用せられざら時、又は同時の使用に係るさき又は使用の前後不明なるさきは最先の出願者に限り登録す。但し同日各別の出願者の協議でより登録出願者の協議では、10回日本別の出願者の協議では、10回日本別の出願者の協議では、10回日本別の出願者の協議では、10回日本の出版者の協議では、10回日本のに

島の類別に從ひ其の商標を第五條 商標登録出願者は商

の模様に付嚴専取調中である夫は紙原署司法係に於て當時 朝鮮龍鐵軍 強き兵士であるねばならね、 人生は戦である、人間はその 土 後 榮 氏 「飛行生活も信仰」

福 榮 氏

新京軍を對戦

美モ…魅力の!!

近代化粧科

を した なる見送りを受けて新京を出

は左の如く西公園球場に於事球軍副全新京禰洲城軍の御戦の御戦 生婦人三十錢である 日午後四時より開始間山軍尉全新京二十九。 行する。龍山軍對議別総二十 六七日午後三時半より開始。 = 專 なきか否」 操縦する飛行士は信仰の必要 「全を飛びぜふ飛行機それを つぎひ

五分) 日曜禮拜 日本基督教會 新京中央領九番地

11十七日(日曜日)明四時四十 (新京日出時刻四時五十三分) 因に市民早起會は五時から毎 週日の頭り 大洋對 **沙**票對 金票 けるの銀相場

タンゴドーランの

演

帝 E

都

八月廿七日(雪中後大時)

夕拜…來りて耳を傾けられよこれらを解決せんこする朝拜 日の出を拜する

露披御店開

り生じたる権利は其の登録出題に に施行細則を以て之を定れ 使用すべき商品を指定すべ 商標登録出願により生じ

の商標は最先使用者の出額に使用すべき同一叉は類似い商品

第三條 同一若くは類似の病標々 商標は聯合の商標さして出 期する場合に限り登録を受 類似にして同一又は類似の他人の登録的標を同一又は

前項の権利承機は相顧の切 台を除くの外承機人は出願 人名義の變更を超出づるに 非ざれば其の效力を生ぜず がで有する者は個内に住所 又は營業所を有する代理人

されば耳の持分を護渡する他の共有者の同意めるに非

に加すり権利を主張することは商標専用機若くは商標をなし、は、の手機をなり、は、の手機をなり、は、の手機をなり、は、の手機をなり、は、の手機をは、の手機をは、の手機をは、の手機をは、の手機をは、の手機をは、

向

Ξ

H

間

割

引

愈

H

祝申上げます此の時城内入口六馬路 試食を御願申上げます皆様のお出掛 て頂きましたどうぞ一度お立寄り御 にさいやかな皆様のパーを開かさせ 皆々様の御壯健なる事を店員一同御 を店内一同御侍申して居ります

東六馬路

是非一度 御來觀を 八月廿八日 八月廿九日 (桑華縣大時) 丸 美 屋 化 現平金 B (自中後六時) 0 京 本泰 出 P 化百 粧品 粧粧 洋洋 貨 商 品品 店店 店店塲 號行行

東 軍 司 令

トの事説きつけて、相比さんが引して何らしても出ないのを、サツ

「何らいふ解があつて……」 ・と非戸の上に鬼火が燃へるのと、いろ と非戸の上に鬼火が燃へるの、脱 と非戸の上に鬼火が燃へるの、脱

援房●水道●衛生工事●辞灰加工

マラテダ コネーズに 非!

でつやうか続である」 立つやうか続である」

質に分の毛の個

御料理

榮養

『何だつて乗り込んだんです。又

「水、・左根か」

プロともお話はなく。お歌も輪壁 かにはカラキシ無路なもんで、未

大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 電話四二三七番 電話四二三七番

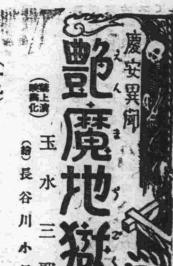
神仲間での荒武者だから、砂氣の

は妖魔いで聞したおがなり、

の野穴で……其実師には雅な井崎 まいが、万公は二三度見た。所人 まいが、万公は二三度見た。所人

『所が心野の脳様がお嬢を御覧に

とがあされてゐる」



の、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て で、八丁棚での耐心報頭に成立て

なくと言つて、既して気れやし

『アッハ、ハ、さらであらう』

時要音事件の打合せをした時の事 大丁郷三館の我家で、健の燕の 者となった。 れ、其仲間では飛ぶ鳥落す艦級 道十郎は魔を含めて。 青山の酸様も世間の手前一寸お頼

いの酸機が手を附けやしねえかつ おんまりばにしないやうにしてる のあつても公方様への御遠慮で、 のあつても公方様への御遠慮で、 のでも公方様への御遠慮で、 のでも公方様への御遠慮で、 関かせて置けば、延順かの事の起 った時、成程と意識にならうから 「お菜の亭主ですかい」

・ 九紫の人 萬事好成績を收む起業開生普請旅行等亦吉

厳衆へ行つて、聞いて見やしたよ

「ウフッフ、門番はどんな話をし

●六白の人 佳運なれごも安 分限を紹ゆる希





1

カ

D

型

力

カ

遠

銀座 (吉野町) 真館販賣部

46二三九〇眷

ちにて物事渉らざる事多し 戌さ亥・丑か吉 を失ひ避滞を呈す病亦注意

ボッチャン 散歩の 安賞でいい

お供

○興卒の行動あるべからず

第多く謀のて好果なき凶日

他人の爲めに苦

他事を企てか舊業に出精吉

X1三等船客股偏船 X1三等船客股偏船

三大阪商船出帆

診療受付 兒 科科 正午より午後三時まで 杏林堂醫院

八月廿九四

80

九月四日

電話三五二〇番 堂脇サト子

魔時往診の語に應す

内科。小兒科

例年の通 第二四四五 本 た すまし致る前出

のみのコバタ ぬ歯を 入れせ



田

質宜傳ノタメ特賣致シマス十點中最高優等賞ノ祭冠ヲ頂キマシタ芳醇アカシヤ正宗品關東州酒造組合主催第十五问清酒品評會ニ於テ出品清酒四

米ピ酒

電話 六〇 番

新京富士町二丁目

ノ銘酒トシテ皆様ノ御愛飲御用

酒等上 木醬白 炭油米

清特最

三 語 語 店

奉飲仕料

紙酒黃油

三圓五十錢

各

四升五合入

コダックナーゲルカメラ各種

富豐庫在

ライ油もの印に改定仕張間今後御買求めの節はマークに御

高上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程顯上候。尚姉妹品、落花生サラダ油っ役來の印しまでルの名稱、商標、確意匠を今回左記の通り相改め益々品質の

尚姉妹品 落花

電気のた 森 式 外 燈 日本 松下配線器具 パイプ

屋 古河 ッダ真空管 池 池

外線工事指定 所指 工定商會

三盛町四丁目十四番

カ用引伸機(ヴァ

の基礎をなすこさに多大の しち結めに於ける関係を改善 関間の紛糾せる関係を改善

スクワよりパイカルのチタに到着、ウポレウヰツチ、報道に依れば陸海赤衛軍人民委員長ヴオロシロウフはビン廿六日發國通)露字新聞ハルビンスコエ、ウレミ

排球選手權

廣場小學校庭新設コー

T

本日午前九時から

チタで國境防備會議

平洋沿岸の

國際會議提議

一字が記 することはない、支那側の態度か今後ない、支那側の態度か今後を取構は結局徴減を除儀な

極東赤衛軍

百腦者を招集

國土侵害の此行為

看過は出來

受び帰邸した

政部でも重大决意

有提案中に太平洋安全保障面

れるこさを希望する云々

議録約も含まれてある更に明

め省を訪問するなごご云ふこ

同地方に於ける日诵慶祝大

再

び排

日傾向へ

增加 上 洋服 店 上 洋服 店

遠藤氏初

斯布地豊富人荷

一多加一 は悪いなるれて という お は という は は は は は は な ま れ で 日本

農家負擔輕減で

4が飲へられるが、髪に北支 は正式中上の適告あり、一方 長城線方面に於ける支那側の 一方 たき、新くの如きは 動不審者数名は取調べの結果 日本軍將校晤殺の目的を以て 総統を携へ潜入せる旨自白し に違反せる

重なる警告を與へるさ共に警査なるを以つて兇降縣に在

得執政を訪

新任の挨拶を述ぶ

日七十二月八年八

停戦協定以後に於ける北支政権の動向は一時資料を中心さずる政策的親日傾向を帶び來った如く、外交部長羅文幹罷免後、汪精衛就任なごも黄郛

さ述べて居る、向此協正は過 で用るが右提案に加盟を求め られた認は日本、支那、米図 英本製、フラッス、ロシアで 英本製、フラッス、ロシアで

上業都市 参議に毎任の挨拶を述

一十五日午後七時五十分「ペト」で着京した講洲魍魎務職 長遠機柳作氏は夜中直るに要 長遠機柳作氏は夜中直るに要 長遠機柳作氏は夜中直るに要 大使館等を訪問、挨拶を述べ、二十 たる後岡十時三十分週務院に たる後岡十時三十分週務院に 特任式は二十八日 ぶるさころあつたが更に午後

に府中禮寶 歴氏を訪問する質に府中禮寶 歴氏を訪問する質に、終つて國務會議に初出席れ、終つて國務會議に初出席れ、終つて國務會議に初出席

通商審議會

唯進する大連

の大立論さしての大連は將來 相俟つて満洲三大港の一さ(大連廿五日韓製頭) 備州司 |維津。胡鷹島二祭港の完成 (東京二十五日皇國語)外務
富島では列揚のプロック經濟
富島では列揚のプロック經濟
と設置することになり委員を
と設置することになり委員を
を見たので來週中に任命の告
右の第一回曾合は九月上旬で

満洲國經濟建設の

全貌を見る

る土地を得て各種重軽工業をの海面を埋立て此處に尨天な海岸より甘井子に至る線以西海岸より れ。既に大々連建設百ヶ年計 連に於て軽端すべきを譲想さ 大を連ばない。 の関係から大 は本計帯質現の後供給すべ か片鱗を示してゐる。

作を諮问し協議する筈である。

維津に設置
と確定 國境稅關

河田烈。北島鎌水耶(以上

國策協定內容

政友幹部らの協議

きのふ開會の税關會議で

部要人談の形式をもつてたの形側の背信的行為に慎懺軍政部においても支が満別州軍政部においても支が満別州軍政部においても支が満別項、関東軍司令部では最近

ならず興隆縣の如きでは河 ならず興隆縣の如きでは河 北省の一部なりまて縣長を任命する等の不誠意徳まる 非境を敢へてして居る、恐 の日本軍は之を看過せざる なく思惟せらるとが備別詞

日本の闘する限り何等か右

ない、蓋し日本が聊監脱退の如き協約では如何なるり此等諸國間では如何なる

金田表示を横回すること

務課長。影山新義州税關長等規則與の根本方針を確立する關問題の根本方針を確立する規則より某時財政部總務司長、朝鮮總督短側より職本稅關會議は二十六日午前十時、滿州財政部總務司長、朝鮮總督短側より職本稅関係、滿州 で、 開をなすこことなつた 一期計議完成設は暫定的に現 なっかに上三峰税關關門稅器

關東州内の 為替管理實施

な態度を採り未だ最後的意見に終ける監督管理について拓高向であるが。法制局では楽意向であるが。法制局では楽意向であるが。法制局では楽 九月一日には難し 東 の實施は不能の模様である。 終正可快困離で九月一日より み法制上不備の點ありさし無 の主観をの他數點の疑問を挿

現の成策協定案職係者前田、島 て鈴木總裁さの第二次會見に於 田、濱田、山崎、山口の五氏 で協議を行つた結果、首相さ で協議を行つた結果、首相さ で協議を行つた結果、首相さ で協議を行つた結果、首相さ 常野は武和の外交、観防、産 要點は既和の外交、観防、産 の 要施は不能の難めのとさし無 に から (東京廿六日 妻前・ 治の不安一 を (東京廿六日 妻前) 若根氏 と (東京廿六日 妻前) 本 (東京廿六日) 本 (東京廿十日) 本 (東京廿六日) 本 (東京廿十日) 本 (東京廿日) 本 (東京廿日) 本 (東京廿十日) 本 (東京廿日) 本 (東京田) 本 (東田) 本

硫安工業會社

は資本金二千五百萬圓、去る五月三十日創立總督をあけ、 その公募株端洲工業株二萬株 はプレミアム付きで費出され が設績をあけたが、八月二十 日甘井子で工場起工式を経大 行中である

海洲航空会 社 を表演が観め時、 第級及び生 友の奉仕の出資より資本金五 百興園で創立されて以来新義 千三百五十粁及び敦闘線開連 に應する北鮮連絡の新京、間 に應する北鮮連絡の新京、間 に應する北鮮連絡の新京、間 ルピンー様木斯ー富錦門、ハルピンー等安、ハルピンー海 倫チ、ハルーハイラルー 海州 倫チ、ハルー大黒河間等の軍用 定明空路に當り消安産業交化 上多大の貢献をなしてるるを の營業線は月現在二千百二十 の營業線は月現在二千百二十

金五千萬圓、窓々カ月一日よ統制する日禰台辞書社、資本金哨に於ける電信電話事業を の業務を開始する

事務を鑑立せしめんさするも 事務を鑑立せしめんさするも がにて經營すべく、既に興業 銀行法の起草を完了、本年中 銀行法の起草を完了、本年中 海洲棉花會社 はかり種々研究の結果、既存 はかり種々研究の結果、既存 を活用新たに日識共同の財團 を合称の棉花收獲期までに含 を今秋の棉花收獲期までに含 を今秋の棉花收獲期までに含 を一葉に處理販資機關さして資 を一葉に處理販資機關さして資 を一葉のの格花收獲期までに含 を一葉のの格で、本年度 を一葉のの格で、一千度 に含する になった

町歩に對して裁培の指導版 一を簡操綿一億三千斤。朝 に確額繰綿一億三千斤。朝 に確額繰綿一億三千斤。朝 がの一億斤さ共に非常時日 本の棉花自給に應ぜんます あるのである 協會は綿作獎勵豫定三十萬 一、特殊警察除官制中改正の は八日頭務院に終て開催され が上程される議案は左の如 くである 上程案

一二、郵政管理局官制々定の件

五、熱川省公署参事官任命の中改止の件 (簡任二等陸軍少縣廣輸氏)

度量衡製造會社

右の中野は特理局でびに野局官制は判使、小包野使、野便公司を投び野連貯金事務執行官署をおり、小包野使、野便公司を経動して来たさころの制度を経動して来たさころである運行を明するには現在の制度に改善を加へ過ぎの

一糸みだれぬ統制下に (下)

その躍動振り 古林省の観有大森林の伐採並吉林省の観有大森林の伐採並 非武裝地帶

行政政と出 の市政整理に関し今回北部、東路三値の政務管察所を設備の行政整理に関し今回北部、所長に陶尚銘を殷汝耕の二名を推す事に大体決定してるるが、右所長の權限は非武治・名を無を除外し、又職員及び経費も僅少であり、從つて管質的な仕事が出来得ないのの、後つて開名は就任を躊躇して居る。

國務會議

採金調査隊の 保養表並びに原料供給地の一確保等々の案件

當局で方法を考究

北端奥地を探険中不園の災厄 は既に五名に及び顧係雷島で は産業建設第一線の拿き機性 者さして戦場に斃れた勇士同 者をして戦場に斃れた勇士同 東。統制"馬匹" 称羊事業の機 職機關の設置、移民事業を統 書する移民協會の設工等種々 社事統制事業に對し民間自由企業に委ね65ペき各種産業 設振りを示し、満洲超經濟建 設振りを示し、満洲超經濟建 設振りを示し、満洲超經濟建 、設備の配言を貸告して居る 自由企業の主たるものは製材 製糖。酸道。皮革、窯業、油 工業、隔磁 辞製造新の外業 に計識されて居る左配各種事業 である

最も有望なる氏間事業で、計費出願者多数に上つて居

一、パルブ工業

てのる

一、庭産品加工業

せず一般から氣の毒かられて新で採用したので保險に加入

來週中に委員任命

拓務省) 民間側商工會議所代表郵航 民間側商工會議所代表郵航 時見左吉雄、大阪商工會議 所代表紹畑勝太耶 日銀代表深井英吾、橫濱正

三縣代表藏相に陳情

大谷子。前船代表村田屬三 三井物產常務安川雄之助、 三菱曲事常務、三宅川百太 三菱曲事常務、三宅川百太 一、菱曲事常務、三宅川百太

諮問事項

通商審議會 骨子漸く成る

福し種々考究を重ねて居るが、 不幸中の幸さも言ふべきは探 金融が出載に際し殆んご生命 は日本生命より、何れも契約 は日本生命より、何れも契約 ので居るが、一名は途中佳不

板代用の堅張板を製造するの高架工業會には資本金五十萬國、高架轂と原料さし十萬國、高架轂と原料さし

一、セメント工業

工場の設置場所、製産量の 大同をメント會社の設立を 大同をメント會社の設立を 大同をメント會社の設立を 大同をメント會社の設立を 一、製粉系 ※付ラルの製粉工場を固定 三百萬圓の新會社設立計表 が進められてある ・製旛業 ・製旛業 ・製旛業 ・製旛業 ・製旛業

配當六分据置

据置さ決定した 規置さ決定した 規置さ決定した 中銀總會近く開催

分を確立するの必要あるさころから新たに制定されるここさなつた。 向この営現在の電電電話株式曾社の設立に伸びる必要が無くなつたのでこれを簡単局を無常せしめるここでかける業務監督も亦併せて郵政管理局をして電社の名地ではしむることととなった。

往來

る人を通でる計画中で

ある

で香醐の上許可方針をさつ 選係あるものも外は交通系 道平行線並びに遠道さ直接

(2)

新京競馬出場を前に控へて れでは臺な

ある、なほ通人の語る處によれば馬は尾が切斷さるれば决して走れるものでない又物京署保安係に屆出た、果して何者の仕業か、唯單なる悪戯か、怨恨か疑問のなぞで頭の馬の尻尾が根元近くから切斷されてゐるのを二十五日朝番人が發見、二十六日馬うまを集め三宅牧塲附近の馬小屋に繋留してゐるが、二十四日深更何者にか約十新京競馬俱樂部では旣報の如く近く秋季競馬大會を開催すべく各地より優秀なる競 走ったとて尾長の馬には到低かなはない そうで本秋の競馬會には出場不能である

二月八年八和昭

殉國の英霊を迎へ 八慰靈祭執行

九月四日軍政、民政兩部主催で 留日は執政も参拜

時より午後四時辺民政部前家建設の公務に殉じた英鑑を慰める路に來る九月四日午前九のおいのでは漢洲事態以來 たなき 出席され彌洲建嶼の礎さなつれてゐる、當日は執政も自6

備司令 並びに日本側より開 外各部總長。各省々長。各省警 人用はれる た倚怪當日の式次は左の如く 大使館各代表出席し 平和友の會 國粹黨員の闖入で

あるが今日 立に軍政部へ報告 集けて目下着々準備を進めて は政部)の四氏委員十九名を

主祭官署席

議事目茶々々

排球選手權大會は新京体質聯交額京の新興スポーツ界に属

つて今日の勇壯な競技の火蓋に保安區劃險車區の對戦によ

なほ本日第一次試合取組は左の如くである

展 地方事務所。 第二次、第三次、さ回を重ね 第二次、第三次、さ回を重ね

は切られるのであるが各チー

開會の挨拶をなし、

盟後援の下に豫定の如くいよ

名以上に選する6のき見6

閉 敏 祭 女 期 讀

小學校々庭に本社が特に

したコ

にあるか絶對に

職道事務所、學校A

答所 新京縣勤務三浦義寛 氏か此度延吉轉任に際し西族

主要飛行場並に航空路に

學校B組一機關區 保安區「檢車區

滿洲中央銀行、新京組、滿電新京支店、

本日午前九時460西廣場

臨する何れ劣らり粒選りの一ム共新京排球スポープ界に君

副委員長に郭恩禄(軍政部)員の下に委員長王軍政部次長、 尾岩近郎(民政部)竹內德亥

り、軍政部、民政部共同主催

慰霊一祭を執行す

ル(二割)清酒。确洲物(八分 一年)(七分七厘)前子(五分 三厘) 本下落二種 玉葱(二割五分) 煙草ウェ

排球選手權士

公會

より

全新京の特鋭をすぐつて

西 廣場 校 々

庭で

△保合四十八種 著述家の

安達氏來滿

來つたので過収額東聽保安課

挑昻。 穫克。 跳索の客荷は下なった從而磷酸では同肚線發なった從而磷酸では同肚線發 ず為に現在のさころ復舊の 配により取扱よこさに決定し 一、連終貨物の取扱中止 奥地の 立たず、雪分の間不通區間に現在のこころ復審の見いになっている。 吸船連絡のものに限り取扱 南支向きで

「四平街酸」在四平街禰邸側 に於ける砂糖在庫高は今月初 め頃約二十車であつたが大連 め頃約二十車であつたが大連 が大連 が大きない。 であったが大連

大々的に宣傳

去る二十日頃に至つて各種絵出品税金赦免は單に南支方面付のものくみにして廣洲方面は依然從來通りなるこご判明しば依然從來通りなるこご判明しば依然從來通りなるこご判明して結局當地方の砂糖缺乏にして結局當地方の砂糖缺乏にして結局當地方の砂糖缺乏 する交通事故が著しく敵増しなる發展は目覚しいものでこれに伴ふ交通量の増加、高速れに伴ふ交通量の増加、高速を測して動きのでことがある。

日和の南紙に十日より十六一八、投票用紙 新京日の一八、投票用紙 新京日の一八、投票用紙 新京日の 日を毎日二枚宛を刷込みさ 但し其の他の用紙を用ひた

交通事故防止

月十七日午後一時よりヤマー四、賞派及賞品授與式 九

安保に於てもこれにより強州安保に於てもこれにより強州を協力し大々的宣傳を行力法を以つて積極的に大宣傳を行を行う事さなつた

安大院長以下馬歩兵二百余を

オール日本の

新舊電話課長挨拶

店頭裝飾

規程その他 二一、豫想投票S整理 警察官及兩額開社員

十六日午後九時に締切るこ七、豫想投票の締切 九月

一名金四十圓、二等二名金二三、豫想投票の景品 一等

一賞さす)其他各商寄贈あに相當すら物品(但し一人に相當すら物品(但し一人

ター漸く配布

航空網確立

航空事業調查會開設

新京郵便局電話課長から大連 ・大日本社。それんく挨拶を ・大日本社。それんく挨拶を

や地に計畫され、此儘放任し める民間側飛行場施設が全判 熱により過信者の交通計畫よ 熱により遺信者の交通計画 近年網防交浦機關の軽達に刺 「東京廿六日酸図通」政府は

一、内地で臺灣、朝鮮、彌洲一、各地放送局利用に依る短

連絡飛行を完成し間釜連絡

ディションの建設 ボスター・ディス

味岡少佐

赤痢で逝去

業を統一して全日本航空網をお聞いては亂立し無統制に陷 **鐵道私股鐵道並に自動車網等 確立し網防軍事上は勿論副有** 制を闘り航空事業の破違に

亚に民間有力者から委員を選 道。陸海軍、内務等關係各省協議に附請決定の上、處信、鐵 例段するこさきなり、九月早々 質するため航空事業調査會を

一、軽飛れ機に依る主要都市 斯くて航空事業の

二〇、豫思投票整理立曾者

二七、参加申込明日 九月三二六、豫次投票減選便表日九二六、豫次投票減選便表日九二十十二月新聞にて發表

一六、投票箱處付箇所 硼缸(承前)

一箇所さす 審査決定の上採題し等級を無効共に番號を附し整理し無効共に番號を附し整理し

ショーウインドの改造を申込 参加者にして此の際シ

但し同點數の場合は抽皺によ

五省の合成財團である
五省の合成財團である

宜傳廣台價值

は全番音員評監機計を以て評監

當つで居るが目中激戦中であ本兵四名も参加。作戦情導に

始した、二十五日早朝某所着

映画き遭遇猛烈なる

配各項を考慮し百點を以て

業學校の分に倒しては一箇

ショーウインド改造申

選三點、二等當選三點。三 依の學級を决定するへのご等富選一點同點者は抽識に

電燈取付工事費無料さす 審査規程

審査し最高點のもの一箇に審査を受くる場合ば合別に審査を受くる場合ば合別に 之を表示するものさす インド」には参加章を貼付

般嫌想投票者に於ては商

入賞は最高點のものより

五、競技會開始前日にウキン 一等賞 一、二等賞 二 世年賞 若干 二等賞 二 審賞より除外するこさある

> 内地に歸還するここさなつた 七日午前九時「ハト」で るここさなつたが一部は二十

「大選出五日酸 win」 (大選出五日 「うらる丸」 で來職した 京大教授大井清一氏同道二十 京大教授大井清一氏同道二十 京大教授大井清一氏同道二十 で来職した が語る

岡縣田公安局最は直ちに徐公 る大農ス場械は業さ水源の とれこ云はれてやつて楽ま した、主さして備洲に於け した。主さして備洲に於け

會へ

州外庭球大

ッテリー並にスコアー左の 々快勝した、閉戦五時兩軍パれたが結局大對常にて龍軍堂

出場選手出験に十六日午前八時時京の一二十七日奉天で開催される州外庭球大會に新京を代表して岸川、手島、大串、中村、上岸川、手島、大串、中村、上岸川、手島、大串、中村、上岸川、手島、大田、伊内の八選手は二十六日午前八時時京の

一回戦を舉行する

同は二十七日午後四時よの第

安田。龜井

△新京敷島通三號の九、 古凶禍福

△ 新原室町二丁目十五のこ。 畠山忠三郎氏長女京子さん 十六日出生 八日出生

養一氏に去る十一日來軽微な響備司令部顧問衆軍事教官陸

ANG-KG 福利収、大使館、福収線、温度低の告別式は大日午後二時より新京商業総校講堂に於る場合ではれた。 せしめるが針である 故鈴木氏 告別式 校内で執行 きのふ新京商 HAL 見智看護婦募集O 二圓 二號 二圓 新京吉野町二丁目 日曜祭日午前中但シ 急患者ハ此限ニ非ズ 學泰妮三階五

護嗣車不良の爲約五十三分週)は同剣車が発車後の爲大恐慌と合肚側は狼狽してゐる統京午後四時着。第二列車は「禰鰕線第十四列車への連絡客」に會肚側は狼狽してゐる古是吉敦線の敦化午前七時酸」延して新京驛へ 到 着したか を來し、近來にない選延ぶり ろまの列車 機關車不良で大遅れ 連絡間に合はず乘客大恐慌 吉長吉敦線の醜態

(重要品目三十六種に付算出)

秋科及嗜好品(八種) 次 科 品 (七種) 10七五 1三1、 100、0 11四、

五、五

11四0

職費である、なほ昭和刊年一副年間月に比し一割七分六厘以、前月に比し二分騰貴し、

初京に於ける昭和

八年八月分

關東廳調査課發表

者さなり闘事に入つたきころ の会員と銘打つて二十五 の会員と銘打つて二十五 の会員と銘打つて二十五 の会員と銘打つて二十五

滅戯で决定

もりくしく定刻人場、莊嚴ム選手百余名はユニホーム

客荷取扱の

猛練習で鍜へた精鋭の各チートに開催される。この日必勝を

の血を排かすに充分で見逃し

會

出場豫選

國內居住者は國籍を問はず

十月末から新京で

新

每

晚

午後

七

57.

本日(日曜日)午後二時開館

雅

京

毎日正午ヨリ六時マ

デ(日曜祭日ラ除り)

社交ダン

ダンスホール 新

電三七三七番

鲁

小賣物價調べ

ける

分七厘塵貴、命類別に依る指分下落、昭和六年十一月に比か下落、昭和六年十一月に比か下落、昭和六年十一月に比が下落、昭和六年十一月に比がある。

騰落品目

10110

(三十大種)

一 本の

で印(二割一分川原)・毛糸、内地物(二割五分)・毛糸、クリフ磨(二割五分)・毛糸、クリフ磨(二割五分)・毛糸、クリフ

日から三日間に亘つて オリムピック大會に明年マニラで開催さ

育協會主催の全領運動大會

本大會は毎年引練さ行はれる選手権を修得、新記録は同じ権威を有し優勝者は次明大會の明治神宮

許さない事さなつてある。向別には有質格者さ認め関東州智民は有質格者さ認め関東州智民は有質格者さ認め関東州 表する管である 傅家屯附近

議職講就代選十河理事。新京 東司令官の弔詞期讀あつて後 の祭文期讀、菱刈 収式、献饌(此の間奏樂)。 順によ 5疑似赤痢にて 療養中の所十

府長の弔詞朗讀わり 次町卅二番地永亡人ტ子、今田中少佐葬儀委員長をなり施田中少佐葬儀委員長をなり施 式は廿七日午後三時より雷 午前八時半逝去した、 音

理二人令息一人がある

龍山軍快勝 滿洲國軍敗る

に次いで富日齋場に到着

氏審判、滿事先攻にて開始る本は滿洲國軍の第一回戦は二十六日中後三時半より西全園がは二十六日中後三時半より西全園

意志に基金一部を新京に止め 終了した、尚は遺骨は故人の ので来串弾翼に移り三時半 相、高補職相よりの弔財期讀した器謀總長官殿下、荒木陸

HA

おい葉子を安心して買る店

立の製造費中紙代及び印刷費 の原質即ち紙。 お紙弊になる

常意即妙の

ち戦車の瞬

下宿屋組合御指定 下宿屋組合御指定

小使だからご云つて浪費出來 は何の位からるが左記最近の

特有の芳香あり

終り盗堅す

御婦人の修む

縮れ毛禮讃は却つて嘘

痔疾科

小兒科

たします。そこで民間療法

洗ふのが前倒ならば

『ワシタテノウテマエコン

内に該模型は人体の半分大の

イン中毒

モヒ

お紙幣

の原價

知つて置くと話の

米越第一の年長鳥さして世

海の外から

維粉食國全

婦の心得 べき

日用品の見分け方 知らぬは恥どいふもの

藍也に變化しないもの。 沃度を滴 脂肪が少く光澤が 口(魚類)眼珠透明、鱗に光 食鹽水(鹽二十刀 赤、肉は弾力

地球を十一廻り牛

で、煙は硫酸網で化な 一滴浸ませ

舌にのせるさ直ぐ溶けるのが光襷があり、溶かせば透明、 直ぐ流れないもの、沃度を満口(牛乳) 爪の上に満らして

で、枯木のやうにカサーを黴は完全に乾いてな

長く且つ丸みがあつ

一億圓の銅しが

斯んなのが一番よいまえるしく、それは木製の 肌ざわりが、 掃除や消毒の仕方によっ、 おきで使ひ・ 滑らかにたつてるます 000

貝女が理想にする

1合心1

スライル・コイン

市場下。劉明和法法法法法

糖京朝日週 9日本橋角

正札の

半額品

二割引

日腔外科

野遊の出舞 ホの落ち 吟味內容 6

吳

服

B

のー

皆樣御待ちかねの!!

用くださいませ 電話三九三六番 お座敷を御利

川圏 *院

| 本院 俳目 |

正午乞、日曜祭日休餘) 一条 通一条 通一条 通一条 独 惨)

特

に時價暴騰を度外視

秋冬物持越品大見切の全部を提供しての大奉仕!!

司公通大舖本 校學公町宝京新 姫。京東。場工造製

日二十二月八自
日二十二月八至

店貨百京新

(詰橋本日京新)

吳 服 部

番六六八四話電

電話 二七八四番 梅 日本橋通郵便局前 门話三七五六番 醫院

月

新京の皆様の満電

影八十二百八千三第

12 NA. 3 6 徴 特 - 時間極めて正確 十六叶 一、捲く手間がいるめ 一、音が殆んご聞へない 二一圓五〇錢 二八周〇〇錢 八月〇〇段 一井園五〇日

